

2022 年度化学技術有功賞候補者推薦方法について

公益社団法人 日本化学会

1. 賞の対象

賞の対象は、表彰規程および化学技術賞等選考委員会規則により、次のとおり定められている。

- (1) 化学技術有功賞は、本会会員に限らず、化学および化学技術に関連する研究支援の業務をもっぱらとする者で、装置・器具の開発・改良、特殊技能などにより特に貢献のあった者に授与する。本賞は個人を対象とするが、同一業績について3名以内の連名で受賞することができる。
- (2) 推薦資格者：本会役員、支部役員、元（前）会長、会誌編集委員長、法人正会員、化学関連学協会会長、化学工業関係工業会会長、各部会長、各ディビジョン主査、本部推薦委員会（産学交流委員会）委員長。

2. 提出書類〔返却しない〕

候補者推薦書および業績内容説明書：20部（両面コピー）

3. 書類執筆上の注意

- (1) 別紙様式を使用。作成の場合はA4判用紙、余白は左右約2.5 cmのこと。フォントサイズはタイトルを除いて10～12ポイント、1ページの行数は40字×40行程度の横書きとすること。
- (2) 年号は全て西暦で統一すること。
- (3) 候補者所属機関長の推薦受諾は、各候補者の所属機関ごとに得ること。
- (4) 候補者が連名の場合は、業績分担を記入すること。連名でない場合は記入不要。
- (5) 「業績内容の説明」では、候補者の業績内容を具体的かつ簡潔に2,000字程度（用紙2枚以内）にまとめる。必要ならば図・表・写真等を別に添付すること。

4. 推薦書提出先および提出締切日

提出先：〒101-8307 東京都千代田区神田駿河台 1-5

公益社団法人 日本化学会 総務部 賞係

締切日：2022年8月31日（水）〔必着〕

5. 2022年度選考委員会開催日

化学技術賞等選考委員会 2022年11月8日（火）

6. 受賞者の発表および表彰

(1) 受賞者の発表

本会ホームページにて受賞者および受賞題目を発表する。

その他、「化学と工業」3月号で関連記事を発表する。

(2) 表彰

翌年3月の春季年会会期中の表彰式にて表彰を行う。

☆本会では、候補者推薦書の内容及び委員会での審議内容に関し、秘密を保持いたします。
なお、受賞者の方は受賞が決定するまで、公表を控えていただけますようお願いいたします。

【追記事項】

本賞受賞者は、同年度の長倉三郎賞受賞候補者になりますことをご承知おきください。
そのための事務的な手続き等は不要です。

以 上

注) 推薦書は毎年更新していますので、2022年度のものを使用してください。

整理 No.

化学技術有功賞候補者推薦書

年 月 日

日本化学会会長 殿

下記の者を化学技術有功賞候補者として推薦します

候補者 (連名の場合は3名以内)	候補者氏名	(ふりがな) (日本語)	会員別	会員No.	・非会員	
		(英語)				生年月日
	最終学歴		業績分担			
	勤務先と職名	(日本語) (英語)				
	同所在地	〒	電話	E-mail		
	候補者氏名	(ふりがな) (日本語)	会員別	会員No.	・非会員	
		(英語)				生年月日
	最終学歴		業績分担			
	勤務先と職名	(日本語) (英語)				
	同所在地	〒	電話	E-mail		
候補者氏名	(ふりがな) (日本語)	会員別	会員No.	・非会員		
	(英語)				生年月日	西暦
最終学歴		業績分担				
勤務先と職名	(日本語) (英語)					
同所在地	〒	電話	E-mail			
題目	和文					
	英文					

推薦者	氏名		
	勤務先と職名		
	同所在地	〒	
	推薦資格	電話	E-mail
候補者所属機関長の推薦受諾	所属機関の名称と代表者名	印	
	同所在地	〒	電話
	所属機関の名称と代表者名	印	
	同所在地	〒	電話
	所属機関の名称と代表者名	印	
	同所在地	〒	電話
候補者の受賞歴			
本件の連絡先	氏名		会員 No. (会員の場合)
	勤務先と職名		
	同所在地	〒	電話 E-mail

(注) 以下、年号は全て西暦で統一して下さい。

業績内容の説明〔用紙2枚以内(2,000字程度)、必要ならば図・表・写真等を別に添付すること〕

—つづき—